

アドベントカレンダーとは



アドベントカレンダーとは、元々はクリスマスまでの日数をカウントダウンするために使われていたカレンダーで、12月1日からはじまり、25個ある「窓」を毎日1つずつ開けて中に入っている小さなお菓子やプレゼントを楽しむものです。



近年、インターネット上において定められたテーマに従い参加者が持ち回りで自身のブログやサイトに記事を投稿する企画が多く実施されています。



プログラマのための技術情報共有サービスであるQiita (キータ)上で、毎年たくさんのアドベントカレンダーが公開されています。

2018年のア ドベントカレ ンダーの例

■ 富士通さんの例

https://qiita.com/advent-calendar/2018/fujitsu

■ 日立の例

https://qiita.com/advent-calendar/2018/hitachi-oss

■ その他の例(ランキング)

https://qiita.com/advent-calendar/2018/ranking/subscriptions/all



- Japan WGについて知ってもらうきっかけになる!
- 学生さんや地方の方々など、現在リーチできていない層にアピールするチャンス!
- ランキングで上位に入れば注目度もアップ!
- 様々な企業が参加していることを知って貰える (会社の 垣根を超えてコラボレーションできることが、Open Chainの活動の素晴らしいところ!!)
- WG参加メンバーが自分の活動を自社内、上司にアピールできる!



● <u>案1 - Open Chainのスペックを25分割し、各メンバーがそれぞ</u> れポイントを解説する

良い点:Qiita(技術ブログ)っぽい

悪い点:書く人が大変?各社の活動アピールにならないかも?

 ■ <u>案2 - Japan WGの紹介から始まり、各SWGの活動紹介や活動</u>
 のトピックスなどを説明する

良い点: Japan WGの活動を知ってもらうという目的に合致

悪い点:Qiitaっぽくないけど、いいのかな

● 案3 - 各社のOSSに関する取り組みを1日ずつ紹介する

良い点:各社、各メンバーのアピールになる

悪い点:最大25社分しか書けない(不公平?)、会社の名前を出した

くない人もいる

他にも良いアイデアがあれば教えてください!

その他、思いつきレベルで

- 各コンテンツは(もちろん)日本語で書くが、英訳版も作れば、海外の人にも読んでもらえる!
- →ボランティア募集・・・

スケジュール

- 10/15まで テーマ(方向性)を決める
- 10/31まで25日分の記載内容(概要)と公開順、執筆担当者を決める
- 11/29まで 執筆 (もし英訳版を作るなら、英訳のための時間をとる)
- 12/1から順次公開

ご意見・アイデアをお送りください!

Japan WGメーリングリスト、Slack、または

<u>ayumi.watanabe.ze@hitachi-solution.com</u>まで

(日立ソリューションズ 渡邊)